

公表

事業所における自己評価結果 -放課後等デイサービス-

| 事業所名    |    | はなまる本店                                                                                                                                               |    |     |                                                                   | 公表日                                            | 令和7年 3月 17日 |
|---------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|-------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|-------------|
|         |    | チェック項目                                                                                                                                               | はい | いいえ | 工夫している点                                                           | 課題や改善すべき点                                      |             |
| 環境・体制整備 | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                                         | 8  | 1   | 子供同士の相性も考慮しつつ、集団療育、個別療育を日々内容を決めて取り組んでいる。                          |                                                |             |
|         | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。                                                                                                                     | 5  | 4   | 日々個別療育と集団療育を取り入れ、円滑に安全に療育ができるように心がけている。                           | 送迎ができる職員がほしい／日による                              |             |
|         | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                                | 6  | 3   | 絵本コーナーや、ベビーサークル、カームダウンスペース等を設置し、環境に応じて使い分けている。                    | 玄関にスロープがほしい／視覚支援をもっと増やしたい                      |             |
|         | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                                | 8  | 1   | 定期的なおもちゃの消毒、都度清潔を心がけている。2階では集団活動の場として運動や動きのある遊びなどでもできるような空間にしている。 |                                                |             |
|         | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                                           | 9  |     | 落ち着ける空間としてカームダウンスペースを確保している。                                      | 学習室を個室として適宜開放している。                             |             |
| 業務改善    | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                                                                                       | 6  | 3   | 毎月全体会議を行い、議題について思索している。                                           | 評価や改善があまりできていない。（C（check）ができていない）              |             |
|         | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                 | 8  | 1   |                                                                   | アンケートにお答えいただいた結果を保護者様に周知する機会を設ける必要がある。         |             |
|         | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | 9  |     | 朝礼時に議題を出す機会がある。挙げた議題に関してはどのような結論に至ったかまでを明確に明記している。                |                                                |             |
|         | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     | 8  | 1   |                                                                   | 職員全体で事業所に対して意識を高めていく必要がある。                     |             |
|         | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | 9  |     | 年間研修計画をもとに、内部、外部研修を行い会議の場で職員全体に周知する機会がある。                         |                                                |             |
| 適切な支援   | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | 8  | 1   |                                                                   |                                                |             |
|         | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | 8  | 1   |                                                                   |                                                |             |
|         | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | 7  | 2   |                                                                   | 全員が会議に参加できないこともある。一人一人が意識的に意見を出し合い理解していく必要がある。 |             |
|         | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | 9  |     | 職員グループラインにて全職員で共有ができている。                                          |                                                |             |
|         | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  | 8  | 1   |                                                                   |                                                |             |
|         | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 9  |     | 左記のことを踏まえ目標設定を行い、支援内容を思索している。                                     |                                                |             |
|         | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | 9  |     | 日々職員間で個別療育と集団療育の内容と担当者を決め、支援にあたっている。                              |                                                |             |

|          |    |                                                                                            |   |   |                                                         |                                       |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                              | 9 |   |                                                         |                                       |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 2 | 7 |                                                         | 企画し案内をしているが中々人が集まらない。                 |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 9 |   |                                                         |                                       |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 9 |   |                                                         |                                       |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 9 |   | 必要に応じてイニシャルの記載等行なっている。                                  |                                       |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 9 |   | 日々申し送りやLINE、電話などで意思の疎通を図っている。感覚過敏な児童への配慮も行っている。         |                                       |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      | 7 | 2 | 季節のイベントなどで地域の方に協力をいただいて行うことがある。                         | さらに開かれた事業運営をしていきたい。                   |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 9 |   | 全体会議などで話し合いの場を設けている。                                    | 家族への周知を徹底していきたい。                      |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 8 | 1 | 定期的に策定を行っており、非常事態に備え非常食の備蓄や防災グッズを常備している。                |                                       |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | 8 | 1 | 車内にてんかんマニュアルは常時置いており、何かあれば対応できるように周知している。               | 予防接種を把握する機会を設けていない。                   |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | 8 | 1 | 誰がどのようなアレルギーがあるか記載した書類を作成し、いつでも確認できるようにしている。            | 医師の指示書について把握が不十分。                     |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 9 |   |                                                         |                                       |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 5 | 4 |                                                         | 職員の安全への意識は高まっている。今後は保護者への周知を徹底していきたい。 |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | 9 |   | 日々振り返りを行い、原因と対策を講じている。                                  |                                       |
|          | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | 9 |   | 定期的に研修を行い、職員間で共有する場がある。                                 |                                       |
|          | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。           | 9 |   | 契約時に身体拘束の話は詳しくお伝えし了承を得ている。やむを得ず行った場合は保護者への報告と記録を徹底している。 |                                       |